

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、流動資産に計上されている現金預金のみを含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金	279,750	453,479
普通預金		
横浜銀行鎌倉支店	122,342	0
みずほ銀行鎌倉支店	74,997	1,522,427
郵便振替口座	9,920	10,100
次期繰越収支差額	487,009	1,986,006

### 3 予算額と決算額の差異が著しい科目については、その科目及びその理由

科目：流鏑馬収入・流鏑馬開催費

理由：予算作成時より2行事追加されたことによる差異  
各行事遂行上の経費の増加による差異

科目：備品費

理由：各行事遂行上の経費の増加による差異

科目：印刷費

理由：大日本弓馬会八十年史「流鏑馬」発行に係る費用の計上による差異  
上記支払内訳

(株)かまくら春秋社 5,500,000円（発行費 1,000部）

サンパウロ新聞社東京支社 50,000円（原稿料）

(株)リングバンク 16,200円（ケネディ大使原稿翻訳料）

科目：基本財産取崩益

理由：上記の通り事業遂行上の経費の増加による差異

### 4 科目間の流用及び予備費の使用があった場合には、当該科目及び金額

特段無し

### 5 その他公益法人の収支の状況を明らかにするために必要な事項

特段無し